

学習指導要領		都立中野工業高校 学カスタンダード
<p>A 話 す こ と ・ 聞 く こ と</p>	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを工夫して話し合うこと。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について自己評価や相互評価を行い、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>ア 話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べること。</p> <p>イ 目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりすること。他者の意見や考えをよく聞き理解するよう努める。</p> <p>ウ 課題を解決したり考えを深めたりするために、相手の立場や考えを尊重し、表現の仕方や進行の仕方などを十分に理解しよく考えて進行する。</p> <p>エ 話したり聞いたり話し合ったりしたことの内容や表現の仕方について、自分の話し方や言葉遣いに役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方の基本を作り上げていく。</p>

学習指導要領		都立中野工業高校 学カスタンダード
B 書 く こ と	<p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。</p> <p>イ 論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめること。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p> <p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>	<p>ア 相手や目的に応じて題材を選び、文章の形態や文体、語句などを工夫して書くこと。基本的な表記や言葉遣いを理解し、繰り返し習得して応用できる力を付ける。</p> <p>イ 論理の構成や展開を組み立てる力を養う。論拠に基づいて自分の考えを文章にまとめる。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を学び、応用できる力を付ける。</p> <p>エ 優れた表現に接してその条件を考えたり、書いた文章について自己評価や相互評価を行ったりして、自分の表現に役立てるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにすること。</p>

学習指導要領		都立中野工業高校 学カスタンダード
C 読 む こ と	ア 文章の内容や形態に応じた表現の特色に注意して読むこと。	ア 基本的な本読みの力を十分に付けるべく、読書・音読の機会を活用していく。内容や形態に応じた表現の特色に注意する。
	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。	イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取り、必要に応じて要約することができるようにする。
	ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。	ウ 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わうこと。
	エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の意図をとらえたりすること。	エ 文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価したり、書き手の考えや意見を的確にとらえたりする。
	オ 幅広く本や文章を読み、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。	オ 幅広い読書の機会や場面を増やし、本や文章に慣れるような環境を整え、情報を得て用いたり、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにしたりすること。

学習指導要領		都立中野工業高校 学カスタンダード
伝 統 的 な 言 語 文 化 と 国 語 の 特 質 に 関 す る 事 項	<p>ア 伝統的な言語文化に関する事項 (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。</p> <p>(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項 (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p> <p>(イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにすること。</p> <p>ウ 漢字に関する事項 (ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>	<p>ア 伝統的な言語文化に関する事項 (ア) 言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について気付き、伝統的な言語文化への興味・関心を広げること。特に、他国籍、民族の文化や言語を活用する生徒によく配慮する。</p> <p>(イ) 文語のきまり、訓読のきまりなどを理解すること。基本的な事項の反復練習を続ける。</p> <p>イ 言葉の特徴や決まりに関する事項 (ア) 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解すること。</p> <p>(イ) 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙の存在を把握し、応用できるようにすること。</p> <p>ウ 漢字に関する事項 (ア) 常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字が書けるようになること。</p>